

■イラン：イランが原子力技術の輸出検討を政府公式HP上で表明

イランのファルス通信（FNA）は2011年11月6日、イラン政府の公式ウェブサイト上で、イラン原子力庁（AEOI）長官が、「西側諸国の制裁を受けているが、政府は民生用原子力技術を進展させていると強調したうえで、原子力技術の輸出を検討している」と発言したと報じた。同長官は、西側諸国による制裁の影響はないという一例として、西側諸国が真空技術の関連部品をイランに提供することがこの30年間禁じられているが、イランは部品の国内開発を決めており、西側の制裁に拘わらず必要な原材料等の生産・製造を着実に前進させていくことができると述べた。FNAは、国内開発に向けた投資がイランの原子力技術の輸出に繋がると指摘している。